

## 令和3年10月 北秋田市長記者会見

令和3年10月29日（金）午後1時30分  
市役所本庁舎 大会議室

1. 国立市との相互広報紹介事業について
2. 秋の火災予防運動について・・・資料1
3. 北秋田市おもてなし宿泊支援事業について・・・資料2
4. 暖房費等助成事業について
5. 北秋田市版「会食時の5つのルール」策定について

その他

- ・11月の行事予定

## 1. 国立市との相互広報紹介事業について

平成30年度に友好交流都市協定を結んでおります国立市とは、これまでに、都市と山村の友好の森事業やマタギの地恵体験、まと火などの事業を通じ交流を深めてまいりましたが、昨年来のコロナ禍の影響により、交流事業が延期や中止となっております。

そこでこのほど、コロナ禍においても続けることができる交流事業としまして、新たに「相互広報紹介事業」を実施することとなりましたのでお知らせいたします。

内容といたしましては、お互いのまちの観光や食、物産などのおすすめや力を入れている取り組みなどについて、広報誌の中にコーナーを設けて紹介をするもので、これまでも伊勢堂岱遺跡の世界文化遺産登録や国立駅舎復元一周年記念イベントの様子などスポット的に相互に紹介しておりましたが、今年の12月号から隔月で掲載する予定としております。

ぜひこの機会に、それぞれの市民の皆さんに友好交流都市の魅力をたくさん知っていただき、様々な分野で交流を深めていただくきっかけになればと思っております。

### <参考>

時 期：(北秋田市) 令和3年12月号から隔月号への掲載(令和4年2、4、6、8、10月)  
(国立市) 令和3年12月5日号から隔月号への掲載(令和4年2月5号、4月5日号、6月5日号、8月5日号、10月5日号)  
※当面は1年を予定し、それ以後の掲載は両市で検討する

掲 載：(北秋田市) 広報きたあきた (国立市) 市報くにたち

### 【お問い合わせ先】

総合政策課政策係

電話：62-6606 Fax：63-2586 Mail：seisaku@city.kitaakita.akita.jp

## 2. 秋の火災予防運動について

火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防意識の向上を図り、火災の発生防止による高齢者等の火災による被害者の減少や、財産の損失を防ぐことを目的に、11月7日から13日までの1週間「秋の火災予防運動」を実施いたします。

この期間中は、本市4地区におきまして、地域住民、消防団による防災訓練等を行うほか、消防団員に対する研修会としまして、11月7日日曜日、森吉構造改善センターを会場に、機関員となる消防団員を対象とした安全運転講習や経験の浅い消防団員を対象とした基本訓練を行うこととしております。

詳細につきましては、お手元にお配りしております資料をご覧ください。

また、昨年に引き続き、秋の火災予防運動期間中に高齢者宅の火の元調査を、消防団員と消防職員が合同で実施し、住宅用火災警報器の設置や火災予防の啓発に努めます。

11月14日日曜日には、ケーズデンキ鷹巣店の駐車場におきまして、住宅用火災警報器の設置・維持に関する啓発をメインに消防フェアを開催いたします。

当日は、消防車やはしご車の展示、煙体験ハウスを使用した模擬体験、無線連動型住宅用火災警報器の作動体験、住宅用火災警報器の点検・交換の体験もできますので、多数の皆さんのご来場をお待ちしております。

### <参考>

- ・ 鷹巣地区 小ヶ田生活改善センターを会場に自主防災訓練とポンプ運用訓練。当日、高校生消防クラブ員も訓練参加。
- ・ 森吉地区 五味堀コミュニティーセンターを会場に洪水避難行動と避難所開設訓練。
- ・ 阿仁地区 戸鳥内神社を会場に火災想定と応急救護訓練。
- ・ 合川地区 三里担い手センターを会場に通報・避難、火災想定訓練。

### 3. 北秋田市おもてなし宿泊支援事業について

新型コロナウイルス感染者の減少に伴い、東京都では感染防止対策を行っている認証店に対し酒類提供時間の制限をなくす対応をとるなど、社会経済活動の活性化に向けた取り組みが動き出しております。

先ごろ秋田県では、現在実施している「県民割」に加え、「あきた冬割キャンペーン！」を実施する発表がありました。当市におきましても、11月15日から3月21日までの期間、市内宿泊施設におきまして、秋田県民限定ではありますが、「おもてなし宿泊支援事業」を実施いたします。

この事業は、コロナ禍で減少した観光誘客をはじめ、観光需要が減少する冬期間の誘客促進と宿泊事業者の事業継続を支援し、地域経済の活性化を図ることを目的として当初予算に計上し実施するものであります。

内容につきましては、税込み1人1泊11,000円以上のプランに対し3,000円の割引とし、税込み1人1泊6,000円以上11,000円未満のプランに対し1,000円の割引と2,000円分の地域限定クーポン券をプレゼントいたします。

例えば、11,000円のプランの場合、県の割引5,000円と市の割引3,000円が適用となり、自己負担額3,000円で宿泊することができます。さらに、県の「ふゆわりクーポン」1,000円分を利用できます。

10,000円のプランの場合、県の割引5,000円と市の割引1,000円が適用となり、自己負担額4,000円となりますが、県の「ふゆわりクーポン」1,000円分と市の「地域限定クーポン券」2,000円分を利用することができます。

あきた冬割キャンペーンと開始時期を合わせることで、より多くの皆さんにご利用いただき「北秋田の冬」を楽しんでいただきたいと思います。

#### 4. 暖房費等助成事業について

灯油の需要が高まる本格的な冬の到来を前にして、灯油の価格が値上がりしており、家計への影響が心配されるところです。

北秋田市では、現下の灯油価格高騰を受けまして、市民の皆さんの暖房費等にかかる経済的負担を軽減するため、「暖房費等助成事業」を実施することを検討しております。

制度設計といたしましては、令和3年度の市民税が非課税世帯を対象として、1世帯当たり6千円を軸として検討を重ねており、対象世帯数は約4,200世帯となる見込みです。

実施時期につきましては、早ければ年内を目途に助成できるように議会と相談しながら進めてまいりたいと考えております。

この助成事業が市民の皆さんの暮らしを守り、暖かな生活を送る一助になればと願っております。

## 5. 北秋田市版「会食時の5つのルール」策定について

秋田県では、新型コロナウイルスの感染状況について、ワクチン接種の進展と新しい生活様式の実践、基本的な感染対策の徹底などを要因として、新規感染者の減少が続き小康状態にあることから、独自の感染警戒レベルを3の警戒から、2の注意に下げることを一昨日27日の会議で決定しております。

北秋田市では、対象者の約9割の方が2回のワクチン接種を終えていることや、全国的に見ても感染状況が落ち着いていることから、今の状況が地域経済活動の回復と活発化に舵を切るタイミングと判断し、北秋田市版「会食時の5つのルール」を策定する方針を固め、本日夕刻に開催する「新型コロナウイルス感染症対策本部会議」の場で決定する予定としております。

北秋田市は、長引くコロナ禍で売り上げが落ち込んでいる地元飲食店を支援するため、次の5つのルール（※パネル有）

1. コロナ対策認証店など、感染対策を十分に行っているお店を利用する。
2. なるべく普段一緒にいる人と会食し、店内の他のグループとの接触は避ける。
3. 深酒やはしご酒は控え、長くても2時間以内とする。
4. 会話するときは不織布マスクを着用する。
5. お酌などでみだりに立ち歩かず、自席で楽しむ。

を守ってもらうことを条件に、市の職員には率先して地元飲食店で会食するよう呼び掛けてまいりますが、ぜひ、市民の皆さんにおかれましても、お得な北秋田市スーパープレミアム付き応援チケットをご利用いただき、地元飲食店へ会食におでかけいただきたいと思います。

なお、市のコロナ対策認証店は、10月28日現在で（28）店舗となっておりますので、市ホームページでお知らせしておりますのでご覧ください。

また、再び強い対策が必要となる局面もあり得ますので、国内、県内の感染状況をしっかりと注視しながら、リバウンド防止、感染拡大防止に万全を期してまいります。

## 令和3年11月 市長記者会見質疑応答

2021.10.29 午後1時30分 本庁舎大会議室

※会見冒頭、市長より、オリックスパリーグ優勝のお祝いと、CS、日本シリーズの勝利祈願のコメントあり。

マスコミ各社、広報係

市長、副市長、総務部長、政策監、総務課長、総務係長、総務係 松尾、堀内

**Q) 魁) 相互広報紹介事業について、こういったことの紹介を想定しているか。**

A) 市長) (会見でも話したが、伊勢堂岱遺跡の世界遺産登録や国立駅舎の復元1周年記念の様子などスポット的に相互に紹介してきた。) 今でいうと、オリックスが優勝したが、監督は北秋田市出身であるとか、空港がすぐ近くにあるとか、食文化とか、より身近に感じてもらえるように、様々なことを紹介していきたい。これをきっかけとして、企業進出に興味をもってもらうことも可能性としてある。

**Q) 魁) 相互広報紹介事業について、期間は。**

A) 市長) 1年。以降の掲載については、両市で効果を検証して決定する。

**Q) 魁) 会食時の5つのルールについて、いつ決定、施行は。**

A) 市長) 本日の対策会議で決定、施行する。店側は、コロナ感染防止対策を頑張っている。客側の私たちも十分に気を付け、会食にでかけたい。

**Q 読売) オリックスがペナントレースを制した。CS、日本シリーズに進むとき、①後援会として応援団を結成し試合観戦に行く予定はあるか。②市民栄誉賞等の検討は。**

A) 市長) ①現在は未定。後援会の人たちと相談して決めたい。②白紙。

**Q 魁) 仙北市長が代わったが、隣接市として今後の連携は。**

A) 市長) (先だって) 前門脇市長と会って話をした。任期満了になるまでに、ある程度の期間があったため、丁寧に新市長に課題等を引継ぎしているようだ。当市としては、共通の課題を再確認、整理して、近いうちに話がしたいと思っているし、楽しみにしている。